



36年の幕が下りる、そのときに
中北歌舞伎、ここにあり



あなたとまちをつなぐ広報たか

だいすき! taka



1
2024(令和6)年
No.219



①鳴り物を習う子どもたち(平成2年8月号なかちょう広報)
 ②文化会館落成記念(平成2年7月21日)
 ③中町芸能発表会(平成3年1月号なかちょう広報)



特集

中北歌舞伎、ここにあり

36年の幕が下りる、そのときに

中町北小学校で昭和63年から続いた「播州歌舞伎クラブ」。
 昨年11月18日の校内発表会で、36年の歴史に幕を閉じました。
 たくさん子どもたちに愛され、地域に愛された中北歌舞伎の
 歴史を、関わった人たちの想いととも振り返ります。

(写真:昭和63年9月号なかちょう広報より)



嵐獅山師匠(手前)と中村和歌若師匠(後中央)に
 指導を受ける子どもたち

「播州歌舞伎の伝承を支える方々の努力と肌に接し、ふるさとの歴史を実感で学び、良いものを愛し、大切にし、継承しながら、さらに新しい文化を育てていく、「豊かな心のこどもを作ろう」とクラブを発足。

なんとと言っても、児童達が熱心で意欲的であったことや、毎週ご指導くださる座員の方々の播州歌舞伎の保存・継承に対する熱意と、子どもたちに寄せる愛情の深さがあったからである。

子どもたちは、練習の合間に語り聞かされる播州歌舞伎の歴史や、伝統を保存することの難しさなどを体中で受け止め、腹の底から理解していく。

本当のよさがわかるのは将来のことであろうが、播州歌舞伎の人間臭さを感じ始めたようである。

(故 中村耕造先生「明日をひらく教育(平成元年)」から抜粋)

たちまち大人気
 小学校のクラブ活動に歌舞伎を取り入れたことは、当時大きな話題となり、テレビや新聞で引っぱりだことなりました。
 昭和64年1月には、嵐獅山一座の東京国立劇場での舞台上に、当時小学3年生のクラブ員が面箱持ちの子役で同行しました。
 当時の文集には、
 「私の一生の思い出です。今度行ける機会があれば、歌舞伎クラブのみんなと行きたいです。」と感想を残しています。
 平成元年3月には、児童や保護者、地域の人たち約300人の観客を前に「寿三番叟」をお披露目。当時の衣装は、地元の

織物会社が播州織生地を無償提供し、それをPTAのお母さんたちが縫い上げて製作しました。
 発足2年目になると、町外からも出演のオファーが殺到。子どもたちは、400人、500人のお客さんが当たり前になりました。
 発足3年目の平成2年7月には、ベルディーホール落成記念式で、歌舞伎の外題「義経千本桜」を演じました。
 この頃には、子どもたちが太鼓、笛、三味線も担当するようになっていました。
 当時、三味線を教えていた故吉田歌子さんは、広報紙の中で



吉田歌子さん
 (平成4年11月号なかちょう広報)

こう話されています。
 「(中町)北小学校の子どもたちは、一生懸命に取り組んでくれますので、とても楽しい時間を過ごしています。子どもたちが立派に舞台を務めてくれると本当にうれしいですね。」
 子どもたちへの指導は、大人にとっても元気の源でした。



嵐獅山一座と中村先生(写真右端)

私が中北小に勤務を命じられた年、昭和62年の時であった。考えていた「播州歌舞伎」を何とか学校でという思いを当時の校長先生に話し、12月4日であったであろう、先進校の県立播磨農業高等学校へ視察の運びとなった。

年開けて63年3月、井上文夫教諭と嵐獅山師匠宅に伺い、この年から学校にて「播州歌舞伎」をぜひ子どもたちに教えていながら、伝統芸能を継承していきたいとの旨を伝えた。獅山師匠は「分かりました。やりましょう」と快く引き受けてくださった。

(平成22年 故 中村耕造先生の回想から抜粋)

中北歌舞伎、誕生
 「トサイ トーサイ」
 元気な口上で幕を開ける中町北小学校播州歌舞伎。
 その始まりは、今から35年前の昭和63年5月でした。
 地元に残る伝統芸能「播州歌舞伎」を子どもたちが学ぶことで、伝統を継承し、ふるさとへの愛着を育てようと、クラブ活動の一つとして取り入れられました。
 当時、播州歌舞伎の最後の座元「嵐獅山一座」の役者だった嵐獅山さんと中村和歌若さん兄弟を指導者に迎え、3年生から5年生まで47人が入部しました。

週1回の楽しい稽古
 クラブ活動は、週1回、約2時間。
 子どもたちは、家から持ち寄った浴衣を着て、2人の師匠から歌舞伎の所作やせりふはもちろん、挨拶など礼儀作法を学びました。
 歌舞伎って楽しい!
 初めて触れる歌舞伎の魅力に、子どもたちは夢中になりました。
 歌舞伎クラブの立ち上げに奔走した当時の教諭、故 中村耕造さんは、こう振り返っています。



①中央公民館播州歌舞伎クラブ20周年記念公演で「寿三番叟」を披露(平成27年1月)
②中町北小学校播州歌舞伎クラブ30周年記念公演(平成30年2月)
③隈取教室でメイクを教える山根さん(平成27年)

和歌若師匠のメッセージ

元気よくやろうな
あいさつははっきりとしような
履き物の乱れは心の乱れ、きっちり
とそろえような
歌舞伎はみんなで作るものとい
うことを忘れたあかんよ
踊りができたら終わりじゃない、
みんなの心が大事なんだ

一度もぶれずに、子どもたちに
伝えてきた師匠の言葉の数々



車イスで子どもたちに指導する
和歌若師匠(平成26年)



学習発表会の一コマ(平成4年2月)

突然の和歌若師匠との別れに
悲しみに暮れながらも、新年度
は始まり、歌舞伎クラブもス
タート。
指導は、これまで和歌若師匠
の補佐として練習に関わって
いた山根加織さんが引き継ぎま
した。
指導者の突然の交代に、子ど
もたちも最初は戸惑い、練習が
うまく進まないこともあったと
当時の山根さんのインタビュー
にも残されています。
子どもたち一人一人を知っ
て、それぞれに合った指導を見
つけていったという山根さん。
師匠の思いを受け継ぎながら、
自分なりの方法で子どもたちと
向き合いました。

中北歌舞伎が終わる
中北歌舞伎誕生から36年目と
なる令和5年度。
中町北小学校は、大きな大き
な決断をしました。
中北歌舞伎の終わり。
それは長い長い年月をかけて
決めた、苦渋の決断でした。
クラブの誕生に関わった故中
村耕造先生は、生前の資料の中
でこう記されていました。
苦労したことはいっぱいある。
①歌舞伎をどのように教育課程
に位置づけるか
②職員の歌舞伎に対する理解を
深めるには

③歌舞伎練習の時間の確保をど
のようにするか
④指導する職員の人数の問題、
負担の問題
⑤小道具や衣装の問題
⑥三味線や鳴り物の充実や練習、
師匠の確保
⑦子どもの負担度
とにかくやりながら前に進む
しかなかった。
(播州歌舞伎クラブの記録より抜粋)
36年前に頭を悩ませた課題
は、解決したわけではなく、子
どもたちや先生のがんばりと、
地域の理解と協力で繋がれてき
ました。
時代の流れが学校を大きく変
えようとしている今、愛され続
けた中北歌舞伎は、終わりとい
う岐路に立ち、次の一步を踏み
出します。



▲隈取のメイクをする和歌若師匠(上)
▲中央公民館播州歌舞伎クラブの様子
(平成6年)(下)



平成3年12月1日中町芸能発表会
「義経千本桜吉野山静・忠信道行の場」(平成4年11月なかちょう広報)

中央公民館播州歌舞伎 クラブ誕生

平成6年、歌舞伎クラブの卒
業生や地域の人たちが集まり、
「中央公民館播州歌舞伎クラブ」
が誕生しました。歌舞伎の楽し
さを教わった子どもたちが、も
う一度播州歌舞伎の道を歩み始
めました。
指導は、獅山師匠、和歌若師
匠が務め、後に中北歌舞伎の指
導者となる山根加織さんもクラ
ブの主軸として加わりました。

学校教育全体に歌舞伎
中町北小学校では、播州歌舞
伎をクラブ活動から各教科に広
げることで、さらに特色ある学
校づくりに取り組みました。
生活の授業に衣装や道具の学
習、社会で歌舞伎の歴史を学
習、音楽で和楽器演奏など、さ
まざまな教科に歌舞伎を組み込
みました。
なかでも、4年生の総合的な
学習として始めた「隈取教室」で
は、和歌若師匠が自ら子どもた
ちに化粧をするなど、いつも教
室には笑い声が響きました。
いつしか「中北歌舞伎」は、子
どもたちの誇りや自信を育てる
学校の宝となりました。



子どもたちを指導する和歌若師匠(平成15年)

私たちは、プロを育成するために歌舞伎を
教えているわけではありません。

子どもたちが伝統芸能にふれることは、基
礎的な生活態度を学ぶことであり、経験を通
じて自然と挨拶ができるようになったり、また
年代を越えた交流の輪が生まれたらと思っ
ています。

ええ子ばかりや、素直で子どもらしい
し、元気もある。歌舞伎が好きでがんばって
くれていることがうれしい。

和歌若師匠の言葉(生前の資料より抜粋)

カブキッズたか誕生

平成17年に多可町が誕生して
から4年後の平成21年。播州歌
舞伎を全町をあげて継承してい
こうと、子ども歌舞伎教室「カブ
キッズたか」が新設されました。
指導には、和歌若師匠をはじめ
め、中央公民館播州歌舞伎クラ
ブのクラブ員が関わり、「教える
こと」を通して、役者だけでなく
指導者としても歌舞伎継承の大
切な存在として成長していきま
した。
中北歌舞伎を教わった子ども
たちが、次の世代に歌舞伎を伝
える。昭和63年の発足に関わっ

和歌若師匠との別れ

た人たちの思いがしっかりと子
どもたちの体の中に染みこみ、
繋がっていました。
発足から20年が経つ頃には、
300人以上だった児童数も、
半分の150人ほどになり、活
動や支援体制をどうしていく
か、指導者の確保など存続への
課題は山積みでした。
そんななか、指導者である和
歌若師匠が、平成27年2月に亡
くなられました。
亡くなる前日に、新年度の歌
舞伎クラブについての打ち合わ
せをしたばかりでした。

この経験が次のチャレンジに

橋本裕子さん(地域指導者)

今回終わってしまうことは、すごく残念だなと思うんですが、播州歌舞伎が小学校時代の大きな思い出となって、心に残っていくという経験を子どもたちがしてくれたことは、本当に良かったなと思います。

最近はタブレットで練習することがあって、家で一生懸命練習してくれる子がいます。自分がもらった役を全うしようとしていることがすごいな、と思います。

播州歌舞伎に取り組んだことは大きな経験です。

これからの人生の中で、やってみたいことがあったら何でもチャレンジして欲しいです。



たくさんの方を教わった

藤井 環さん(地域指導者)

子どもたちは、クラブ活動の時間をすごく大事にしてがんばって練習しています。

中北歌舞伎が終わってしまうのは、やっぱりさみしいです。私の子どもたちも、小学校のころに歌舞伎クラブに入っていました。その経験は、社会人になってもとても役に立っていると感じます。

町にはカブキッズたかがあるのですが、やりたい子どもたちは、またそこで続けてくれたらと思います。

私は歌舞伎に関しては全くの素人なので、山根先生からたくさんの方を教わりました。子どもたちと同じ位置に立って、歌舞伎とはこういうものとか、こんな風にするんだと教わりました。子どもたちからもたくさんの方を学びました。貴重な時間を過ごさせてもらいました。ありがとうございました。



▲靴は自然と揃えるくせがついた

6年生クラブ員Interview

亀(かめのじょう)
伊藤洸太郎さん

お父さんが歌舞伎をしている写真を見て、かっこいいと思って入りました。先生も優しく、普段できない経験ができました。最初はどきどきしたけど、すごく楽しかった。山根先生から教えてもらったことを上手くできました。北小の自慢の歌舞伎がなくなるのはさみしいけど、いい経験ができました。



▲(写真左から)伊藤さん・迎山さん・遠藤さん

中の太夫
迎山千咲さん

難しい部分もあったけど、絆が深まるし、すごく楽しい。すごくたくさんの方が支えてくれてここまでできました。最後の舞台、たくさんの方に見てもらえてすごくうれしかった。出来は100点!

鶴(つるのじょう)
遠藤愛斗さん

お兄ちゃんが歌舞伎をしていたのでかっこいいなと思って入りました。難しいけどコツをつかむのが楽しい。少し間違えたけど、最高の演技ができました。36年間守り続けてきた歌舞伎が終わるのはさみしいけど、歌舞伎で学んだことをいかしながら、自分の道を歩んでいきたいです。

「おはようございます！よろしくお願いします。」
放課後の体育館に子どもたちの声が響きます。
5月から始まった中北歌舞伎の最後の練習。
山根師匠とともに子どもたちに指導するのは、地域の指導者を務める橋本裕子さんと藤井環さんです。

子どもたちは、頭のとっぴんから足の先まで、全集中。
役者だけでなく、黒衣の下級生たちも、自分の動作を何度も何度も師匠に確認します。
山根師匠は、常に子どもたちの動きに目を配り、先生たちもアドバイスに耳を傾けます。
36年前と変わらない時間が、そこには流れていきました。

Nakakita kabuki Interview

中北歌舞伎は終わりますが、こういった経験をやる場がなくなるのではなく、カブキッズたかや多可町播州歌舞伎クラブという受け皿があります。
これからの、晴れの舞台に立つ子どもが一人でも増えてくれると嬉しいと思います。

どんな仕事についても、あのとき歌舞伎で一生懸命がんばって舞台に立って、すごくうれしかったという体験は、生涯に残ります。それくらいすばらしい体験学習の場だったと感じています。
中北歌舞伎は終わりますが、こういった経験をやる場がなくなるのではなく、カブキッズたかや多可町播州歌舞伎クラブという受け皿があります。
これからの、晴れの舞台に立つ子どもが一人でも増えてくれると嬉しいと思います。

生涯生きて働く力



平成元年から中北小勤務

多可町教育長
越川昌信

自分を認めてもらえる場所だった

内藤悠菜さん
(平成17年度卒業生)
多可町播州歌舞伎クラブ員



中北歌舞伎が終わるのは、率直に寂しいです。自分たちの自慢できるものがひとつ減ってしまったような気持ちです。

小学校の頃、和歌若師匠にすごく褒められました。「それでいいよ」と、認めてもらえる場所でした。

今、歌舞伎を続けていて、この先の不安もたくさんあるけど、「私も播州歌舞伎がしたい」と思ってもらえるように、守っていきたいと思います。



小学校時代の内藤さん
(前列右から2番目)

和歌若師匠の後を継いで、子どもたちに教えるという立場になって、伝えることの大変さを痛感しました。楽しいと感じてもらえるように、子どもたちがしんどくならないように、と常に心に置いていました。練習時間が少ない中で、本番大丈夫かな？と心配もあったんですが、本番当日も朝早く来て自主練をしていたと聞いて、すごくうれしかったです。



小学校時代の山根さん

中北歌舞伎、日本一！

たくさんのお教えがそこにあった

笹倉恵美さん
(平成13年度卒業生)
多可町播州歌舞伎クラブ員



終わりと聞いたときは、ショックでした。終わることがあるんだ、っていう。

小学3年生で初めて舞台上に立って、和歌若師匠が優しく「そう、そうや」って褒めてくれて。それがすごくうれしくて、今日まで播州歌舞伎を続けてこれました。

今、指導者の立場になって、改めて師匠のすごさを感じます。

私にとって歌舞伎は「教え」。たくさんのお教えをもらった大切な存在です。人数も減ってきてこの先不安もありますが、播州歌舞伎があったよっていうことを伝えていきたいです。



中北歌舞伎、最後で最高の舞台

歌舞伎クラブ指導者 山根加織さん
(平成5年度卒業生)
多可町播州歌舞伎クラブ代表

小学3年生のときに、ベルデーホールでこのこけら落としで初舞台に立ちました。当時はとにかくただただ楽しかった。だからこそ続けてきたのかなと思います。

36年間の思いを込めて、これが中北歌舞伎や、というのをお客さんに見て帰ってほしいと子どもたちに伝えていました。それをあの子たちはちゃんとやってくれた。中北歌舞伎が終わることは寂しいけど、最高の舞台で終わることができてよかったと思います。今、多可町播州歌舞伎クラブ、カブキッズたかを通して、人数が減る中でどうやって続けていくのかという、存続していくことの難しさを感じています。そんな中でも、中北歌舞伎、カブキッズたかを経験した子どもたちが歌舞伎を愛してがんばってくれています。若い子たちがこの先も幸せに思っ活動していきけるように願っています。



中北播州歌舞伎クラブ閉講式
(令和5年12月6日)



最終公演の幕開け

「トサイトサイ」
元気な口上が体育館に響き、最終公演の幕が開けました。会場には、全校生、保護者、地域の人たち、OB OGなど約130人が集まり、立ち見もできるほどの満席となりました。「間違えてもいいから、大きな声で堂々と。」
山根師匠の言葉に背中を押され、子どもたちは、最後の公演に挑みました。
「よ！待ってました！」
「中北歌舞伎！日本一！」
役者が見得を切るたびに、あちこちから、大向こうがかけられます。
最後の場面では、客席からたくさんのお捻りが舞台上に投げられ、拍手喝采の中、36年の中北歌舞伎の幕が下りました。
中北歌舞伎、ここにあり。

Nakakita kabuki Interview

中北歌舞伎は地域の顔でした
昭和63年3月頃に、中村耕造先生に、「井上君、今晚空いとるか」と声をかけられて、嵐獅山師匠の家に行きました。それが、播州歌舞伎との初めての出会いです。
その後異動になり、一時は離れましたが、平成14年に中北小に着任し、7年間、播州歌舞伎に関わりました。とても充実した時間でした。
平成9年には、教育委員会で中央公民館播州歌舞伎クラブを担当したこともあり、中北小で歌舞伎を習った子どもたちともたくさん関わりました。
今回、終わりを迎えることは、とても寂しいです。大人の歌舞伎も、カブキッズたかも、土台は中北歌舞伎です。
私も、多可町中央公民館歌舞伎クラブで役者をやっていて思いますが、播州歌舞伎は本当に価値のあるものです。これから先の不安はありますが、これまで続けてきたこの宝物を無くさないようにしたいといけません。



中北歌舞伎立ち上げに関わった

元中町北小学校教諭
井上文夫さん

明日を見る、まちづくりを目指して

多可町長 吉田 一四

新年あけましておめでとうござい
ます。
令和5年は、新型コロナウイルス
が2類相当から5類へと変更され、
ようやく平素へと明るい光が差し込
み、多可町でも、集落行事や町内
のイベントが数年ぶりに開催するな
ど地域に笑顔と元気が戻ってまい
りました。とはいえ、年末にはイン
フルエンザの大流行による学校閉鎖
などで、再度感染症の恐ろしさを実
感したところでもあります。

3月には、WBCでの日本チーム
の活躍から始まり、多可町出身の大
勢投手がプロ1年目でありながら世
界の舞台で活躍をされ、たくさんの
感動をもらいました。

また、8月には多可町出身の門脇
真依さんが、スウェーデンの女子
サッカーチーム「ローゼンゴード」と
プロ契約、足立美翔さんが女子柔道
48kg級で日本一に輝くなど、多可町
で育った子どもたちの活躍もめまぐ
るしい一年でした。

そして、町の話題としては、令和
8年開校予定の統合中学校の名前が
「多可中学校」に決定し、制服につい
ても、多くの町の皆さんの意見を取
り入れ、これからの時代に合わせた

素晴らしい制服が完成しました。
さらに、11月には多可町生涯学習
まちづくりプラザの愛称が「Asmie
(あすみる)」に決定し、その建設工事
に着手しました。
「あすみる」は、地域社会の中でみん
なに出番があるように、生涯にわ
たつて知恵を深め、そしてあらゆる
世代の人たちが交流する居場所を目
指しています。
近くには、アスパルや子育てふれ
あいセンター、多可赤十字病院、そ
して多可中学校も開校を予定してお
り、公共交通のハブとしての機能も
この周辺に計画しています。スポー
ツに生涯学習に子育てにと「ここに来
れば何かある!」と言う場所として、
老若男女、たくさんの皆さんに親し
んでもらいたいと思っています。

「あすみる」、そして「多可中学校」
のスタートに向けては、本当にたく
さんの町の皆さんが関わってくださ
り、多くの時間をかけて意見を交わ
し、検討をいただいたいています。
町の皆さんとともに創り上げる多
可町であり続けたいと改めて強く
思っています。
これに加え、西脇市と多可町で実
施している新たなゴミ処理施設の建
設も、建設の過渡期を迎えます。
すべてが喫緊に実施しなければな
らない事業です。国・県の支援を活
用しながら、財政状況を精査し、効
率的に実施してまいります。
「あすみる」の工事に際しては、中
央グラウンドや関連施設の利用が出
来なくなるためご迷惑をおかけしま
すが、今後も、こまめな情報提供に
努めてまいりますので、ご理解をお
願いいたします。
新年に当たり、皆さんのさらなる
ご健勝を祈念し、ご挨拶いたします。

絆を深め、未来を繋ぐ

多可町議会議長 日原 茂樹

あけましておめでとうございま
す。清々しい新年を迎え、改めて皆
様に心からお慶び申し上げます。本
年も多可町が一層の発展を遂げ、住
民の皆さんが幸福な日々を過ごせる
よう心からお祈りいたします。

議会改革においては、より透明性
と効率性を追求し、住民の声をより
反映させるための取り組みを推進し
てまいります。住民の皆さんとのコ
ミュニケーションを一層強化し、地
域の声を大切にしながら、信頼感あ
る議会づくりを進めてまいります。
積極的な情報発信や地域に向向い
ての意見交換会などを開催し、地域社
会の一員として連携を深め、共に築
いていく覚悟です。

住民の皆さんの幸せを追求するた
めには、健康で安心して過ごせる環
境が不可欠です。地域ぐるみでの健
康促進や、教育環境の向上など、
様々な方面から住民の生活の充実度
向上に尽力してまいります。
また、地域資源を最大限に活かし
て地域経済の振興を図ることで、雇
用機会の増加や地域への活気の創出
にも注力してまいります。



多可町の発展においては、持続可
能な地域づくりを目指し、環境保全
や農業振興など、未来への展望に基
づいた施策を進めてまいります。地
域の魅力を最大限に引き出し、多様
性を尊重したまちづくりを進め、住
民の皆さんが誇りをもって生活でき
る環境づくりに全力で邁進してい
ます。

また、少子化の克服においても、
子育て支援策や教育環境の整備を通
じて、若い世代の皆さんが安心して
子育てを進められるような環境づく
りを進めます。地域全体で子育てを
支え、未来を担う子供たちが元気に
成長できるよう、全力でサポートし
ます。

今年も多可町が一層の発展を遂
げ、皆さんにとって実り多い一年と
なりますよう、議員一同、心よりお
祈り申し上げます。
どうぞ、本年も多可町議会に変わ
らぬご支援とご協力をお願い申し上
げます。

11月



多可町生涯学習まちづくりプラザ
起工式を行い、工事に着工

11月



多可町ふれあいまつり開催

9月



4年ぶりに喜寿敬老会を開催

7月



令和8年開校予定の多可中学校の制服
決定

3月



大勢投手が侍ジャパンに選ばれWBCに
出場！パブリックビューイング開催！

写真で振り返る
まちの2023年

令和8年4月開校をめざして

多可中学校 新着情報のお知らせ



■問合せ 教育総務課 ☎(32)2384



作詞を担当

吉田タカシさん

多可町出身、奈良県在住。教育者、ミュージシャン、クリエイティブディレクター。「アトリエ.f.t」代表、「トーキョーコーヒー」代表、「まほうの다가しやチロル堂」共同代表など多方面で活躍。2022年グッドデザインアワード内閣総理大臣賞受賞。

(メッセージ)

作詞を担当させていただくことを大変光栄に思います。校歌だから心一つにとかではなくて、自分らしく生きていける社会、多様性を受け入れる社会になってほしいという思いを込めて作りたい。

子どもたちが歌いながら帰れるような親しまれる校歌、新しい風が吹いているような、そんな校歌を子どもたちと一緒に作っていきたいです。



作曲を担当

尾崎克典さん

多可町出身、神戸市在住。大阪フィルハーモニー合唱団ピアニスト。キッズランドやちよ園歌、八千代小学校校歌の作曲を担当。多くのアーティストとの共演やオペラ、合唱団のピアニストを務めるなど幅広く活躍。

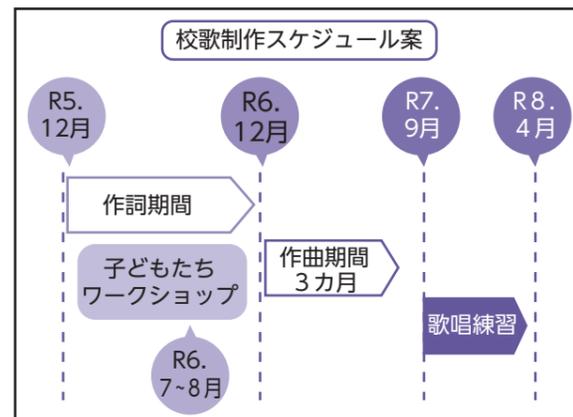
(メッセージ)

この度、多可中学校校歌の作曲を担当させていただくことを、大変光栄に存じます。

校歌は、地域社会に根ざして作られる音楽文化作品だと思います。多可町の子どもたちが、これから生きていくための活力となり、学生時代の大切な思い出になる校歌を、心を込めて作曲させていただきます。

校章デザイン367点
8月1日から10月31日まで、多可中学校の校章デザインを募集しました。応募総数は367点で、北海道から沖縄まで、全国42都道府県から応募がありました。多可町からも、61点の応募があり、そのうち49点が町内の小中学校の子どもたちや先生からでした。ご応募いただいた皆さん、本当にありがとうございました。11月17日に、総務部会で第1次、第2次選定を行い、優秀作品6点を選びました。

今後は、3月に予定している第7回開校準備委員会で最終選定を行い、校章デザインを決定します。多可中学校の校歌の制作がスタートします。作詞を、多可町出身のミュージシャン吉田タカシさんが、作曲を多可町出身のピアニスト尾崎克典さんが担当することが決定しました。



特殊詐欺対策電話機等の購入費を補助

会話を録音することで詐欺を未然に防ぐ

「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」など、特殊詐欺被害防止のため、着信前自動警告および自動録音機能を有する自動録音電話機および外付け録音機の購入費に対し、補助金を交付します。



■着信前自動警告機能

呼び出し音が鳴る前に、相手に対し通話を録音することなどの警告メッセージを流す機能



■自動録音機能

通話内容を自動で録音する機能



特殊詐欺対策電話機等

■問合せ 生活安全課 ☎(32)4777

対象者 申請時点で町内在住の65歳以上の人
1世帯1台限り

補助額 特殊詐欺対策機能付

①固定電話機 上限10,000円

②外付け機器 上限 5,000円

対象期間 令和5年12月13日～令和6年2月19日までに購入した機器

申請締切 令和6年2月19日(月)必着

提出書類

- ・補助金交付申請書兼実績報告書
- ・補助対象機器を購入したことがわかるもの(領収書など)
- ・カタログなど補助対象機器の品名・型番・仕様などがわかるもの
- ・振込先の通帳コピー

※購入機器は、必ず多可町内で使用すること。

※オークションやフリマアプリ等での購入は対象外。

廃家電品・鉄くず類収集のお知らせ

■問合せ 生活安全課 ☎(32)4777

収集日 1月21日(日) 午前8時～9時

【中 区】ベルディーホール駐車場

【加美区】加美プラザ南駐車場

【八千代区】八千代プラザ駐車場

廃家電品



■持込手数料

1品につき500円

■対象

- ・解体が困難なもの、販売店で引き取りができない電化製品に限る(ステレオ、電子レンジ、掃除機、扇風機など)。
- ※電気アイロン、電気カミソリなど小さい製品は段ボール箱に詰めて持ち込み可

■受付できないもの

- ・洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵(冷凍)庫、テレビ、エアコン ⇒ **引き取りは販売店へ**
- ・家庭で利用しているパソコン ⇒ **メーカーに回収方法を問い合わせてください**

鉄くず類



■持込手数料

0.15㎡未満 50円(みかん箱より小さいもの)

0.15㎡以上0.30㎡以下

100円(みかん箱2つを重ねた程度)

0.30㎡以上 100円に0.15㎡を超える毎に100円を加算した額(みかん箱2つより大きいもの)

※トタン、ブリキ、カンなどはできるだけ小さくしてください。

※鉄くず以外のものが付いている場合は、取り外してください。例)ペダル、サドル、タイヤなど

ご注意ください!

- ・農機具や農業機械などは引き取りできません。
- ・廃家電品、鉄くず類ともに、一般家庭のものに限ります(電化製品販売店や鉄工所、工場などで発生する事業系ものは引き取りできません。)
- ・当日の受付時間内に持ち込んでください。
- ・お釣りがないようにご準備ください。



いち早く申告を済ませたい!そんな人におすすめ!

「スマホ申告限定会場」開設

と き 2月8日(木)
 ①午前10時～正午
 ②午後1時～4時

と ころ ベルディーホール 1階会議室

定 員 約100人(先着順)

内 容 マイナンバーカード方式によるスマホを使った確定申告

問合先 税務課 ☎(32)2386

※来場前の事前準備などがあるため、多可町ホームページから詳細を確認してお越しください。
 ※参加者には、加西・多可健幸アプリの50ポイントを付与します。



詳しくはこちら



(公社)西脇納税協会による相談会

■開設時間 午前10時～正午
 /午後1時～4時

開設日	会 場
2月6日(火)	茜が丘複合施設「みらいえ」
2月9日(金)	ベルディーホール
2月13日(火)	黒田庄地区会館 「黒っ子プラザ」

※会場は、西脇納税協会が、近畿税理士会西脇支部の協力で開設しています。
 ※相談内容によっては、お受けできない場合があります。
 ※感染症の拡大状況によって、中止する場合があります。
 ※マイナンバーカードのある人はご持参ください。

確定申告特集

西脇税務署からのお知らせ ■問合先 西脇税務署 ☎(22)3171

自宅から簡単電子申告!

申告書の作成は、パソコンやスマートフォンから国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

スマホ申告には、マイナンバーカード(マイナポータルアプリをインストールしたスマートフォン)、または税務署で事前に発行したID・パスワードが必要です。

■電子申告(e-Tax)ヘルプデスク
 ☎0570-01-5901

※確定申告書等作成コーナーの操作方法などに関する質問は、ヘルプデスクまでお問い合わせください。

相談はチャットボットで!

確定申告に関するご相談には、チャットボットが便利です。
 (メンテナンス時間を除いて、24時間利用できます)



確定申告会場

期 間 2月16日(金)～3月15日(金)
 ※土日、祝日除く
 午前9時～午後5時まで
 (相談受付時間 午後4時まで)

と ころ 西脇税務署 1階
問合先 西脇税務署 ☎(22)3171

※混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。入手方法は、国税庁ホームページでご確認ください。

※会場では、ご自身のスマートフォンとマイナンバーカードを利用した申告書の作成・送信を推進しています。「利用者証明用電子証明書」の暗証番号(数字4桁)および「署名用電子証明書」の暗証番号(英数字6～16桁)を事前に確認してください。



消費税の確定申告について

消費税の免税事業者であった人が、令和5年10月1日からインボイスの発行事業者となった場合は、登録日以降の売り上げなどについて、消費税の申告が必要となります。

【消費税および地方消費税の確定申告書提出期限】
4月1日(月)まで

町県民税申告受付・確定申告相談のお知らせ

■問合先 税務課 ☎(32)2386

多可町役場での申告受付



詳しくはこちら

期 間 2月16日(金)～3月15日(金)
 ※土日・祝日除く

時 間 午前9時～正午 / 午後1時～4時

※ただし、2月27日(火)、3月12日(火)のみ午後6時まで

会 場 役場本庁舎 1階 多目的コーナー

※作成済み申告書の預かりや所得無し申告は、多可町役場税務課窓口まで(地域局では預かりできません)。

次の申告相談は西脇税務署でお願いします

- ①初年度の住宅借入金等特別控除(住宅ローン控除)の申告
- ②雑損控除を伴う申告
- ③土地建物や株式などの譲渡所得を伴う分離課税の申告(繰越損失を含む)
- ④仮想通貨(ビットコインなど)を含む申告
- ⑤青色申告
- ⑥事業・農業収入が1,000万円以上の申告

感染対策・混雑防止のため、分散来場にご協力ください

- 八千代区 2月16日(金)～2月22日(木)
- 中 区 2月26日(月)～3月7日(木)
- 加美区 3月8日(金)～3月14日(木)

※あくまで目安です。

受付当初と終了間際は混雑が予想されます。密集を避けるため、各区ごとに申告時期の目安を、設けます。分散来場にご協力ください。自宅にて発熱などの症状がある場合は、来庁をご遠慮ください。

確定申告の医療費控除について

■問合先 税務課 ☎(32)2386

令和5年分の所得税等確定申告について、医療費控除を受ける人は、加入している保険者から送付されている医療費通知書を添付することで、医療費控除の明細書(内訳書)の記入を簡略化することが可能です。

ただし、11月～12月診療分については、所得税等確定申告の期間中に医療費通知書の送付が間に合わないため、領収書を保管しておいて、医療費控除の明細書(内訳書)を通常どおり作成してください。

電子申告(e-Tax)をする場合、マイナンバーカードを使ってマイナポータル経由で医療費通知のデータを一括取得し、自動入力できますのでご活用ください。

給与支払者へのお願い

令和6年度 給与支払報告書について

■問合先 税務課 ☎(32)2386

給与支払者は、令和5年中に支払いが確定した給与の受給者について、給与支払報告書を作成し、1月末までに市町村に提出する必要があります。

例年、期限に提出が集中しますので、早期提出にご協力をお願いします。

なお提出は、無料・簡単・便利・手間なしのインターネット(eLTax)による提出をおすすめします。



詳しくはこちら



催し

参加無料 北播看護職合同就職説明会

とき
2月23日(金・祝)
正午～午後4時30分

ところ
オンライン開催(ZOOM)と会場
開催(北播磨総合医療センター)併用
対象

・資格取得予定の看護学生
・復職・再就業予定の看護職、介護職
・病院で働こうと思っている人
参加施設 北播磨圏域内の病院、医療福祉施設、特別養護老人ホームなど
募集職種 助産師・看護師・准看護師・看護補助者・介護職
※看護補助者・介護職は資格不問
申込期限

2月13日(火)
※ホームページの申込フォームからお申し込みください。
問合先 北播磨総合医療センター看護部 ☎0794(88)8800



北播磨意思疎通支援協会 パソコン要約筆記啓発講座

とき・ところ

①多可町会場(中プラザ)
2月7日・14日・28日
②小野市会場(小野市役所)
3月6日・13日・27日
①・②いずれも水曜日・全3回
午後1時30分～3時30分

対象 北播磨5市1町に在住・在勤で、パソコン要約筆記に興味のある人
受講料 無料
持ち物 パソコン、筆記用具
申込期限

①1月24日(水) ②2月21日(水)
定員 15人程度・託児あり
問合先 福祉課 ☎(32)5120

第28回 おもしろ算数・数学講座

とき

2月3日(土)午後7時～9時
ところ 八千代プラザ 大ホール
対象 おおむね小学4年生以上
※大人のみの参加も可
参加費 無料
※子どものみの参加の場合、保護者が責任をもって送迎してください。

申込・問合先
こども未来課 ☎(32)2385

第2回ささゆりコンサート 「南風のうねり〜ちゅう歌ちゅう舞〜」

とき

1月7日(日)午後2時～
ところ エーデルささゆり
催事ホール(リーベ・リリエン)
内容
沖縄国際大学琉球芸能文学研究会による兵庫県多可町特別公演
問合先

ささゆりコンサート実行委員会
☎090(7481)5782
sasayuriconcert@yahoo.co.jp

献血のお知らせ

現在、輸血用血液が大変不足しています。ぜひ、会場に足を運んでみてください。
とき 1月26日(金)
午前11時30分～午後4時
ところ 多可町役場 1階多目的スペース
※参加者には、記念品を進呈します。

那珂ふれあい館巡回共同企画展
(主催・西脇市教育委員会・多可町教育委員会)

「線路の記憶

～大正から昭和を走り抜けた鍛冶屋線～

期間 1月27日(土)～2月25日(日)
午前9時～午後5時
ところ 那珂ふれあい館

特別講演会
「廃線から34年～鍛冶屋線の言伝え～」
講師：小嶋明さん(元カナソ・ハイニノ 国内閣官房長官)

とき 2月18日(日)午後1時30分～
ところ 那珂ふれあい館
参加費 100円(資料代)
定員 50人(要予約)

申込・問合先 那珂ふれあい館
☎(32)0685 FAX(32)2730
fureaikan@town.taka.lg.jp
※詳しくはお問い合わせください。

募集

令和6年度 多可町会計年度任用職員

募集職種

- ・一般事務員(障がい者雇用)
- ・一般事務員
- ・事務補助員
- ・公用車運転手(施設管理補助含む)
- ・危機管理指導主任
- ・消費生活相談員
- ・介護支援専門員
- ・理学療法士
- ・手話通訳士
- ・保健師
- ・診療所看護師
- ・診療所事務員
- ・診療所事務補助員
- ・公園作業員
- ・杉原紙研究所主任技術員
- ・杉原紙研究所作業員
- ・水道施設管理員
- ・文化財整理作業員
- ・青少年育成センター所長
- ・相談室長兼学校園アドバイザー
- ・GIGAサポーター
- ・校務員
- ・スクールアシスタント
- ・スクールラブ指導補助員
- ・学習支援員
- ・生活補助員

・スクールサポートスタッフ
・児童厚生員
・放課後児童主任支援員
・放課後児童支援員
・放課後児童補助員
募集人員 各若干名
雇用期間
4月1日～令和7年3月31日
申込期限
1月19日(金)

申込方法 履歴書(自筆・写真貼付・様式自由)を総務課へ提出
選考日 1月下旬
※詳しくは、町ホームページおよび募集要項に掲載
※募集要項は、総務課・加美プラザ・八千代プラザにあります。
問合先 総務課 ☎(32)2382

生涯学習講座「新規講座」を 開講しませんか?

対象 生涯学習人材バンクに登録している、生涯学習に関する専門的な知能や技能、経験を持ち、住民の学習や地域活動に深い理解と指導意欲のある個人または団体

募集講座
①一般講座(5～3月)
月1～2回の活動
②短期講座(5～9月)
期間内に3回以内の活動
講座時間 1回あたり60分～120分

お知らせ

宅内で水漏れしたときは

水道メーターから宅内側で漏水があった…

水道料金・下水道使用料を減額または免除することができます。
※修理代は全額自己負担

水道料金の減額

壁の中や地面の下などで、通常発見が困難な場所の漏水に限り減額することができます。

※トイレや蛇口、給湯器などの設備不良による目に見える部分の漏水は対象外

下水道使用料の免除
漏水により下水道へ排水されなかった水量分を免除することができます。

減免条件
①修理は、必ず町指定の給水装置工事業者に依頼してください。

講師料 町内6,500円/回
町外7,000円/回
申込期限
1月31日(水)
申込・問合先
生涯学習課 ☎(32)5122

- ②減免申請のできる期限は、修理後3カ月以内とします。
③減免は1年間に1度限りです。
④水道料金・下水道使用料を全額お支払いいただいてから減免額を還付します。
必要書類など
①漏水による水道料金・下水道使用料減免申請書
※役場窓口に備え付けの申請書、もしくはホームページからダウンロードできます。
②漏水場所が特定された平面図
③漏水修理前・中・後の3枚の写真
問合先 上下水道課
☎(32)2815

11月の入札結果 ■問合先 財政課 ☎(32)4771

工事(業務)名	請負額(税込)	請負業者
11月14日入札分		
多可地区(二宮処理区)機能強化対策工事(その2)	37,180,000円	中町電業(株)
北部浄化センター汚水調整池改築工事その1	19,470,000円	大志(株)
町道下野間東西線 舗装修繕工事	6,776,000円	(有)大量建設
町道門村17号線 安全施設整備工事	3,036,000円	(株)林本興業
町道西脇7号線 外 舗装修繕工事	8,591,000円	(株)ハセガワ

お知らせ

低所得の子育て世帯生活
支援特別給付金の締切間近

低所得の子育て世帯の支援のため、
給付金を支給します。

給付額

児童1人あたり5万円

申込期限 2月29日(木)

【ひとり親世帯の給付金】

対象

次の①から③のいずれかに該当する人

①令和5年3月分の児童扶養手当が支給される人

②公的年金等の受給者で、令和5年3月分の児童扶養手当の支給が全額停止される人

③物価高騰の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している人と同じ水準となっていない人

手続方法

①に該当する人

↓申請は不要

児童扶養手当登録口座へ5月末に支給済み

②③に該当する人 ↓申請が必要

問合せ先
・福祉課 ☎(32)5120
・加東健康福祉事務所 ☎(42)9360
・専用コールセンター ☎0120(400)903

【ひとり親世帯以外の給付金】

対象

①または②に該当する人

①令和4年度中に実施した子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象者

②①以外で次のすべてに該当する人

①令和5年3月31日時点で18歳未満の児童(障がい児の場合、20歳未満)を養育する父母等
(※令和6年2月末までに生まれた新生児等も対象)

②令和5年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった人
※令和5年度住民税非課税の父母等も含む。

手続方法

①に該当する人

↓申請は不要

令和4年度登録口座へ5月末に支給済み

②に該当する人 ↓申請が必要

問合せ先

・福祉課 ☎(32)5120
・専用コールセンター ☎0120(400)903

病児保育をご利用ください ■問合せ こども未来課 ☎(32)2385

病気のため、教育・保育施設や一時預かり保育の利用ができず、保護者が家庭で保育できない場合、かかりつけ医から病児保育の実施が可能であると判断されるときに利用できます。

■利用料金

	利用料(町内)	利用料(町外)
① 生活保護法による被保護世帯等 市町村住民税非課税世帯(申請が必要)	0円	
上記以外の世帯	2時間未満	750円
	2時間以上4時間未満	1,500円
	4時間以上6時間未満	2,250円
	6時間以上	3,000円

※①の世帯は、利用料が減免になります。「病児保育利用登録申請書」に加えて、「病児保育利用料減免対象者確認申請書」を事前にこども未来課へ提出してください。
※申請書類は、こども未来課、または町ホームページからダウンロードできます。
※毎年申請が必要です。多可町スマート申請も利用できます。

- 対象 6カ月～おおむね10歳
- 実施施設 おひさまにここクリニック
- 定員 1日あたり2人
- 利用日時 月・水・木・金曜日
午前8時30分～午後6時30分
火・第3水曜日・土曜日
午前8時30分～午後0時30分
- ※おひさまにここクリニック休診日を除く。
- ※初めての利用は、午前9時からになります。
- 利用期間 1回につき連続7日まで



新型コロナワクチン接種に関する大切なお知らせ



3月で終了!お急ぎください

現在の新型コロナワクチン接種事業(臨時接種)は、令和6年3月で終了します。

各医療機関の予約枠には限りがあり、特に最終の3月は混み合うことが予想され、予約が取りにくくなる可能性があります。

接種を検討している人は、できるだけ早めに接種を済ませておきましょう。

多可町コールセンター
☎(32)5670
平日午前9時～午後5時
インターネット予約



乳幼児ワクチン接種(6カ月～4歳)を検討している人はお急ぎください!

生後6カ月から4歳までのお子さんが接種する乳幼児用新型コロナワクチンは、原則3回接種を行う必要があります。

3月末までに、3回の接種を完了するためには、「1月12日まで」に1回目の接種を受ける必要があります。

接種を希望する人は、予約をお急ぎください。

接種場所 おひさまにここクリニック
接種日 【1回目】1月12日(金)
【2回目】2月2日(金)
【3回目】3月29日(金)
予約先 おひさまにここクリニック ☎(30)0130

接種券はお持ちですか?

接種の予約には接種券が必要です。紛失などで再発行を希望する場合は、コールセンターまたは多可町スマート申請をご利用ください。



来年度以降の接種

時期 年1回の接種として、時期は秋冬期
対象 ・満65歳以上の人
・満60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に重度の障がい有する人

令和6年秋から健康保険証が廃止
マイナンバーカードの
保険証利用について

住民課 ☎(32)2383

令和6年秋に健康保険証が廃止され、マイナンバーカードと一体化することを国が示しています。

マイナンバーカードの保険証利用は、町内ほぼすべての医療機関で対応しています。

マイナンバーカードを保険証利用して、診療・調剤情報の閲覧に同意すると、医師・薬剤師は過去の情報を基に診療や薬の相談をすることができます。



国民健康保険加入者の産前産後
期間相当分(4カ月)の国民健康
保険税の免除について

住民課 ☎(32)2383

対象

出産を予定している被保険者の令和6年1月以降の保険税

免除期間

出産月の前月から出産2カ月後までの計4カ月分の国民健康保険税

※出産6カ月前から届出ができますが、出産後の届出も可能です。

※詳しくは、お問い合わせください。

パブコメ

多可町デジタル田園都市構想 総合戦略

多可町では、デジタルの力を取り入れ、地方創生を深化、加速化するために、新たな総合戦略として「多可町デジタル田園都市構想総合戦略(第3期総合戦略)令和6～8年度」の策定を進めています。

そこで、本戦略について町の皆さんの意見をお聞きするため、パブリックコメントを募集しています。

閲覧方法・場所

企画秘書課・加美プラザ・八千代プラザ、および町ホームページ
募集期限

1月12日(金)必着
※持参の場合、午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日、年末年始除く)

対象

- ・町内在住、在勤、在学者
 - ・町内に事業所を有する個人・法人
 - ・団体
 - ・施策などにかかる利害関係者
- 提出方法
・持参または郵送、ファックス、メール
※様式は自由ですが、氏名、住所、連絡先を記入してください。

※題名に「パブリックコメント」多可町デジタル田園都市構想総合戦略」と記入してください。

問合せ先 企画秘書課
〒679-1192 多可町中区中村町1-2-3
☎(32)2381 FAX(32)2349

多可町地域公共交通計画

多可町では、今後の地域公共交通のあり方や具体的な取り組みを示す新たなマスタープランとして、「多可町地域公共交通計画」の策定を進めています。

そこで、本計画について町の皆さんの意見をお聞きするため、パブリックコメントを募集しています。

閲覧方法・場所

企画秘書課・加美プラザ・八千代プラザ、および町ホームページ
募集期限

1月12日(金)必着
※持参の場合、午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日、年末年始除く)

対象

- ・町内在住、在勤、在学者
 - ・町内に事業所を有する個人・法人
 - ・団体
 - ・施策などにかかる利害関係者
- 提出方法
・持参または郵送、ファックス、メール

※様式は自由ですが、氏名、住所、連絡先を記入してください。

※題名に「パブリックコメント」多可町地域公共交通計画」と記入してください。

問合せ先 企画秘書課
〒679-1192 多可町中区中村町1-2-3
☎(32)2381 FAX(32)2349

第4期多可町障がい者基本計画 第7期多可町障がい福祉計画 第3期多可町障がい児福祉計画

近年、障がいの重度化や障がいのある人や家族の高齢化などの福祉サービスのニーズは多様化・複雑化しています。障がいのある人を取り巻く状況や国の新たな動きを踏まえ、「第4期多可町障がい者基本計画・第7期多可町障がい福祉計画・第3期多可町障がい児福祉計画」の策定を進めています。

そこで、本計画について町の皆さんの意見をお聞きするため、パブリックコメントを募集します。

閲覧方法・場所

福祉課・加美プラザ・八千代プラザ、および町ホームページ
募集期間

1月4日(木)～31日(水)必着
※持参の場合、午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日、年末年始除く)

対象

- ・町内在住、在勤、在学者

表彰

全国スポーツ推進委員連合表彰 スポーツ推進委員功労者表彰

板場基司さん(著荷)
平成12年から、旧加美町体育指導委員を務め、平成31年から多可町スポーツ推進委員会副会長、令和3年から多可町スポーツ推進委員会会長を務められ、長きにわたり町のスポーツ振興に尽力されています。

全国スポーツ推進委員連合感謝状 30年勤続スポーツ推進委員表彰

高木匡代さん(中村町)
平成3年からの長きにわたり、スポーツ推進委員として町のスポーツ振興に尽力されています。

内藤香貫さん(山口)

平成6年からの長きにわたり、スポーツ推進委員として町のスポーツ振興に尽力されています。

兵庫県スポーツ推進委員連合表彰 スポーツ推進委員功労者表彰

美喜知恵さん(天田)
平成25年からの長きにわたり、スポーツ推進委員として町のスポーツ振興に尽力されています。

兵庫県技能顕功賞

内藤寛二さん(山口)
電気機械器具組立工
(日藤ポリゴン株式会社)

多可町技能功労者表彰

電気機械器具組立工・修理工
電気機械器具組立工・修理工
(加美電機株式会社)
今中隆之さん(著荷)

※また、優良従業員表彰多可町長表彰を16人、優良従業員表彰多可町商工会長表彰を16人の皆さんが受賞されています。

納税表彰者・感謝状受贈者

酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律施行七〇周年記念
西脇税務署長感謝状
近藤浩洋さん(中野間)

(公社)西脇納税協会会長感謝状

宮永和人さん(中野間)
村上 貢さん(豊部)

大阪国税局長納税表彰

数原宏幸さん(横屋)

税についての作文入賞

西脇税務署長賞
石塚 花さん(加美中3年)

多可町長賞

村上明日歩さん(八千代中3年)

(公社)西脇納税協会会長賞

西本彩夏さん(加美中3年)

税に関する書道入賞

西脇税務署長賞
竹本真彩さん(松井小6年)

多可町長賞

谷口瑠香さん(杉原谷小6年)

・町内に事業所を有する個人・法人・団体
・施策などにかかる利害関係者

提出方法
・持参または郵送、ファックス、メール

※様式は自由ですが、氏名、住所、連絡先を記入してください。

※題名に「パブリックコメント」多可町障がい者基本計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画(案)」と記入してください。

問合せ先 福祉課
〒679-1192 多可町中区中村町1-2-3
☎(32)5120 FAX(32)2349

入学式当日に学校へ持参してください！ 小・中学校への入学通知書を送付します

4月から町内の小・中学校へ入学を予定しているお子さんがおられる家庭へ、1月下旬に「入学通知書」を送付します。

※転居や、国立または私立学校に入学を予定している場合は、事前に学校教育課へご連絡ください。

■問合せ先 学校教育課 ☎(32)2395

西脇多可地区租税教育推進協議 会会長賞

袴田愛奈さん(中北小5年)
宮田慶治朗さん(中北小6年)
山本陽也さん(松井小6年)

西脇多可地区納税貯蓄組合連 合会長賞

小林咲穂さん(中南小5年)
(公社)西脇納税協会会長賞
岡本京磨さん(中北小6年)
丸山達介さん(八千代小6年)

ポスターに関する入賞

西脇多可地区納税貯蓄組合連
合会長賞
東田果穂さん(杉原谷小5年)

兵庫県最低賃金 1,001円/時間

兵庫県特定(産業別)最低賃金

塗料製造業 1,048円
鉄鋼業 1,065円

など、特定(産業別)最低賃金
の詳細はホームページで!



相談名	日時・相談員	場所	担当課(電話番号)
心配ごと相談	1月4日(木)10:00~正午	役場本庁舎201会議室	福祉課 ☎(32)5120 ※できるだけ相談日の1週間前までに予約をお願いします。 ※相談時間は1人1時間以内です。
	2月1日(木)10:00~正午	役場本庁舎201会議室	
	1月9日(火)10:00~正午	加美プラザ相談室	
	1月16日(火)10:00~正午	八千代プラザ会議室4	
身体障がい者相談	1月4日(木)13:30~16:00	役場本庁舎101相談室	福祉課 ☎(32)5120 【障がい者相談支援センター】 ☎(32)5180 平日9:00~17:00(福祉課内)
	2月1日(木)13:30~16:00	役場本庁舎101相談室	
生活困窮相談	1月11日(木)13:00~16:00	役場本庁舎101相談室	自立相談支援センターひょうご ☎079(284)5514 ※要予約
人権相談	1月10日(水)10:00~正午	多可町隣保館	多可町隣保館☎(32)1389 (人権啓発推進室) ※要予約
	2月9日(金)10:00~正午	加美プラザ	
行政相談	1月18日(木)10:00~正午	加美プラザ相談室	企画秘書課 ☎(32)2381
社会保険労務士無料相談	1月16日(火)13:00~16:00	役場本庁舎101相談室	県社労士会西脇支部☎0795(72)0949 ※事前予約不可。電話での相談はできません。
税理士による税の無料相談	1月11日(木)13:00~16:00 ※電話での相談はできません。	役場本庁舎103相談室	近畿税理士会西脇支部 ※要予約 ☎(22)5566 遠藤会計事務所内
消費生活・多重債務相談	火・金曜日 10:00~正午/13:00~16:00	※月・水・木は、西脇市役所でも相談できます。☎(22)3111 役場本庁舎	消費生活センター☎(32)3322 ※予約優先
多可っ子悩み相談	月~金曜日(祝日は除く) 9:00~17:00	電話受付のみ	多可町青少年育成センター ☎(32)3423
認知症相談	1月9日(火)9:00~正午	役場本庁舎 ふくし相談支援課	地域包括支援センター ☎(30)2525 ※要予約

母子保健事業と健康づくり事業

■問合せ先 健康課 ☎(32)5121

すくすく2か月児教室	1月31日(水) 9:45~10:00 対象者に個別案内 子育てふれあいセンター	3歳児健診	1月16日(火) 13:00~ R2年10月1日~25日生 アスパル
4か月児健診	1月16日(火) 14:00~ 対象者に個別案内	のびのび子育て相談	1月18日(木) 9:30~11:30 要予約 アスパル
もぐもぐ離乳食教室	2月1日(木) 9:45~10:00 R5年8月1日~9月30日生 アスパル	一般健康相談(保健師・栄養士)	1月9日(火) 9:30~11:30 要予約 アスパル
10か月児育児相談	1月11日(木) 9:30~10:00 R5年2月3日~4月11日生 アスパル	栄養相談(病態別)	1月19日(金) 9:00~16:00 1週間前までに要予約 アスパル
1歳6か月児健診	1月16日(火) 13:30~ R4年5月11日~7月10日生 アスパル	こころの相談	1月10日(水) 9:30~14:50 ところ：八千代プラザ 要予約
母子手帳交付妊婦健康相談	1月9日(火)・1月23日(火) 2月13日(火) 8:45~10:30 アスパル	ひきこもり相談	1月11日(木) 13:30~15:30 ところ：アスパル 要予約

加東健康福祉事務所相談事業 ※要予約

- 専門栄養相談 1月12日(金)13:30~15:00 健康管理課☎42-9365
- こころのケア相談 1月25日(木) 地域保健課☎42-9367
- H I V抗体(エイズ)・肝炎ウイルス・梅毒検査・相談
1月4日(木)・18日(木) 13:30~14:10 健康管理課☎42-9436

ふくし総合相談窓口

月~金曜日(祝日は除く)
8:30~17:15
ふくし相談支援課
☎(30)2525

認定こども園などを利用するお子さんの
保育料の一部を助成

多可町保育料軽減制度
(ひょうご保育料軽減制度)のお知らせ

■問合せ先 こども未来課 ☎(32)2385

■対象

町内在住で、次のすべてを満たす人

①認定こども園(保育園部)、小規模保育事業施設などを利用している0~2歳児のお子さんがある世帯

②父母の市町民税所得割額の合計が次の世帯

第1子 57,700円未満

第2子以降 155,500円未満

■手続方法 該当者には申請書を郵送します。

■提出先 こども未来課

■助成額 月額5,000円を超える保育料に対して、以下の額(補助基準額)を助成

※保育料の1/2と下記補助基準額の低い方を助成限度額とします。

区分	第1子	第2子以降
3歳未満児	10,000円	15,000円

※給食費・教材費は対象外

■提出期限 1月31日(水)

北はりま職業訓練センター
各種講座のご案内

■問合せ先 北はりま職業訓練センター ☎(23)4326

資格取得やスキルアップなど目的に応じたさまざまな講座を開催しています。ホームページで詳しく紹介しています。

講座名	期間など	受講料
播州織入門コース	1月9日~18日 午後1時30分~午後4時30分(4日間)	6,000円
ExcelVBA応用コース	1月11日~3月28日 午後6時30分~午後9時(12日間)	26,000円
Word体験入門	3月2日 午前10時~正午	1,000円
Excel体験入門	3月9日 午前10時~正午	1,000円

※受講料は税込みです。申し込みなど詳細はお問い合わせください。

※雇用保険に加入されていない方は、受講料に3,000円が加算されます。(体験入門コースは除く)

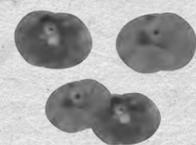


文芸たか

【俳句】

熊出る出る熊かて餌が欲しいもの
桔梗の小あぜにありて花添える
山里のどの道行くも柿うるる
シルバーは元気勤労感謝の日
我が里の過疎に拍車の時雨かな

池田義孝
伊藤忠則
宇高美由喜
松下孝裕
安田昇司



【川柳】

竜歳の豊饒として初日の出
長々と講釈たれて知らんけど

寺尾麦人
藤原栄司

絆カフェの開催日程 ※要予約

誰でも自由に参加できる場です。お気軽に参加ください。

ささゆり絆カフェ ☎(30)0555
1月25日(木)午後1時30分~3時
清爽の里 参加費：100円

絆カフェふきのとう ☎0790(47)2077
1月6日(土)午後8時~9時
ZOOMによるオンラインカフェ

絆カフェ・Ohana ☎(36)0903
1月20日(土)午前10時~正午
はなの家 参加費：350円 ※送迎あります

絆カフェ千ヶ峰 ☎(35)0777(ヘルシービラ加美)
1月9日(火)午後1時30分~3時
多可町交流会館 参加費：実費 ※送迎あります

「北はりま成年後見支援センター」設立に向けた提言書受理式を開催

福祉課 ☎(32)5120 Fax(30)2526
障がい者相談支援センター専用 ☎(32)5180 Fax(30)2526

「北はりま成年後見支援センター」設立に向けた提言書を提出

成年後見制度の体制整備について連携して検討する「北はりま成年後見支援センター」の設立に向け、令和3年度から、北播磨の近隣市町担当者会議や設立準備委員会で検討を重ねています。

このたび、加西市・加東市・多可町で構成する「北はりま成年後見支援センター」の設立に向け、設立準備委員会の萩埜委員長、大西副委員長より多可町長へ提言書が提出されました。

提言書には、圏域の現状と課題、センター設置の意義や機能、令和6年度中の設置に向けての予算や人員確保などが記されています。



『第4期多可町障がい者基本計画
第7期多可町障がい福祉計画
第3期多可町障がい児福祉計画案』

パブリックコメント募集

本町では、「第4期多可町障がい者基本計画・第7期多可町障がい福祉計画・第3期多可町障がい児福祉計画」の策定に向け、多可町障害者総合支援協議会計画検討部会で検討を進めています。

そこで、本計画について広く町の皆さんの意見をお聞きするために、パブリックコメントを募集します。

詳しくは、20ページをご覧ください。

20歳になったら国民年金

20歳になると、国民年金へ加入する義務が発生します。今回は国民年金の基本的なしくみをお知らせします。



公的年金制度とは

老後や、万一のけがや病気で障害を負ったとき、一家の働き手が亡くなったときに生活を支える年金を保障することで、安心して暮らすための社会的な仕組みです。

公的年金は、現役世代の保険料負担で高齢者世代の年金給付に必要な費用を賄う世代間扶養の考え方を基本に運営しています。

国内に居住する20歳から60歳までのすべての人は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受ける権利があります。

国が責任をもって運営するので、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

20歳になった人には、日本年金機構から「基礎年金番号通知書」「国民年金加入のお知らせ」「保険料納付書」「保険料免除・納付猶予申請書」「学生納付特例申請書」などが届きます。

加入者の種類は3種類

国民年金の加入者のことを『被保険者』といい、職業などによって3種類に分類されます。

第1号被保険者

自営業、農業などの人とその配偶者、または学生、アルバイトの人など

第2号被保険者

会社員や公務員などで厚生年金に加入している人 ※加入手続きは、勤務先が行います。

第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者 ※加入手続きは、第2号被保険者の勤務先が行います。

※20歳前から厚生年金に加入している人には届きません。

詳しくはこちら



令和5年度人権作品入選者一覧

(敬称略)

■問合先 人権啓発推進室 ☎(32)1389

■標語の部(一般)

藤原米司(豊部) / 上郡みさ子(熊野部)
勝山峰子(下野間)

■標語の部

吉川温菜(中町南小1年) / 千田ゆりあ(中町北小2年)
石塚千翔(松井小1年) / 藤田美希(杉原谷小4年)
数原しほ(八千代小2年) / 足立英翔(加美中1年)
小田優希(北はりま特別支援学校小学部5年)

■詩の部

小西莉桜(中町南小4年) / 後藤杏(中町北小3年)
中島叶愛(松井小3年) / 木保穂乃花(杉原谷小5年)
中村あおい(八千代小4年)

■作文の部

藤原咲希(中町南小6年) / 遠藤愛斗(中町北小6年)
梅田穂乃歌(松井小6年)
ヤマサキ畔田ナディア(杉原谷小6年)
島田大生(八千代小6年) / 古川琉稀愛(中町中1年)
志水萌香(加美中2年) / 数原伍央(八千代中3年)
松元竣祐(北はりま特別支援学校高等部3年)

■ポスターの部

吉岡ことね(みどりこども園5歳児)
小西斗輝(あさかこども園5歳児)
藤浦芽衣(四恩こども園5歳児)
森野詩葉(キッズランドかみ5歳児)
小林もも葉(キッズランドやちよ5歳児)
千田優月(中町南小4年)
1年松組(中町北小1年)
細田名音(松井小4年)
田中志侑(杉原谷小3年)
木畑美洸(八千代小1年)
内橋佳大(北はりま特別支援学校中学部3年)

巡回作品展のお知らせ

- ・1月6日(土)~11日(木) アスパル
- ・1月13日(土)~18日(木) 八千代プラザ
- ・1月20日(土)~25日(木) 加美プラザ



感謝の手紙

朝日新聞の投稿記事を要約し、引用させていただく。

「仕事中に、県外の大学へ通う長男から突然届いたLINE。長男は、今年の春から手打ちそばの人数店に働いている。『バイト先で頭を切って病院に行きます。』」

私は動揺したが、追加の連絡では、不注意で頭を角にぶつけて出血し、店の奥様がすぐに車で病院に連れて行ってくれ、幸い軽い切り傷で、縫合してもらえたという。ご夫婦でされているお店で、一番繁盛するお昼時に迷惑をかけ、親切にしてくださいました。

心ばかりのお礼のお菓子を贈ると、すぐに、美しい文字の手紙が届いた。その中には、「たくさんある求人の中から、当店を選んで来ていただき本当に感謝しています。」「明るくてきばきと働いてくれて、大切な存在です。！」と！

長男を思いやる内容が綴られていて、夫に読み上げながら涙があ

ふれた。

なんて謙虚で、素敵なお夫婦なんだらう。離れて生活していると心配ばかりだが、そんなご夫婦が長男のそばに居ることに、気持ち少し軽くなった。大学での勉強も大切だけど、良い出会いは人を成長させる。こちらこそ、我が子と出会っていただきありがとうございます。』

離れて生活する子に対する親の心配と、その子が新たな環境で良い出会いを経て成長していく様子が伺える。

そして、店の夫婦が親身になってサポートし、病院に連れて行ってくれたこと、まさに働く個人が安心感を感じ、人権が尊重される環境なのだろう。

また、ご夫婦とのやり取り、働き手と主との良好なコミュニケーションは素晴らしい。

手紙の中で「明るくてきばきと働いてくれて、大切な存在です」と、働く個人の存在とその貢献が尊重され、ほめていただくことは自己肯定感を高めるもとである。心の温もりが絆をつむいでいる。





内分泌疾患・甲状腺のホルモン異常について

多可赤十字病院
内科・総合診療科 辻竜介

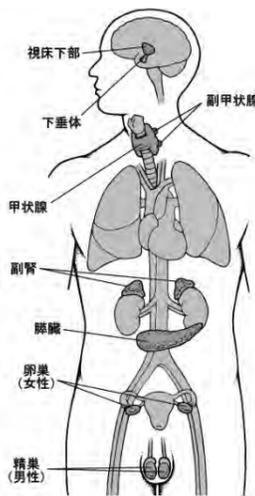
私たちのからだの中では、さまざまなホルモンがからだを正常な状態に維持するために働いています。このホルモンが通常よりたくさん出てしまったり、あるいは少ししか出なくなる病気のことを「内分泌疾患」といいます。ホルモンを分泌する器官には、脳の一番下にある「下垂体」、喉のところにある「甲状腺」、腎臓の近くにある「副腎」などが代表的です。



甲状腺の病気としては、甲状腺ホルモンが過剰になる「バセドウ病」や、甲状腺ホルモンの分泌低下もしばしば認められる「慢性甲状腺炎(橋本病)」などが一般的に知られています。

ただ、病気の診断と分類は複雑で、ここにすべてを記すことはできないのが実情です。甲状腺ホルモンが過剰になると、動悸がしたり、発汗が多くなったり、たくさん食べても痩せてしまったりします。逆に甲状腺ホルモンが少なくなると、脈が遅くなったり、体温が下がって寒がりになったり、人によっては気分が落ち込んだりします。高齢者の場合だと

認知症のような症状がみられることもあります。そこまではっきりとした症状は現れないものの、甲状腺ホルモンの値は正常範囲内にもかかわらず、甲状腺にホルモンを出すように促す甲状腺刺激ホルモン(TSH)の値が高い場合を、潜在性甲状腺機能低下症と言います。国の調査では、健康な人の4~20%に認められるといわれており、特に女性に多く、年齢が上がるにつれて増加する傾向があります。治療をするべきかどうかについて、いまでも議論がありますが、TSHが持続的に高い場合や、妊娠を希望する女性、妊娠されている女性の場合は治療の対象になります。



気になる症状のある方は、担当の医師に相談してみてください。

参考: (一社)日本内分泌学会



消防通信

vol.207

多可出張所 ☎(32)0119
多可北出張所 ☎(35)0119
多可南出張所 ☎(37)0119



ストーブの取扱いについて



寒さが一段と厳しくなり、ご家庭でストーブを使用する機会が増えてきました。ストーブには、電気ストーブ、石油ストーブ、ガスストーブなどいろいろな種類があります。室内を暖かくし、快適な生活を送るための便利な器具ですが、使用方法を誤れば火災に繋がる恐れがあります。

石油ストーブを使用する際、換気をせずに使用し続けると一酸化炭素中毒になる可能性があります。1時間に1回は換気を心掛けましょう。

ストーブ使用上のポイント

- ①ストーブの周囲に洗濯物や燃えやすい物を置かない。
- ②ストーブの近くにスプレー缶を置かない。
- ③外出前、就寝前にはストーブを消す。
- ④ストーブを消してから給油作業を実施する。
- ⑤灯油タンクの蓋をしっかりと閉め、灯油が漏れていないか確認する。
- ⑥石油ストーブに給油の際は、灯油であることを確認する。
- ⑦定期的にすすやホコリなどを掃除する。

ストーブが原因の火災事例

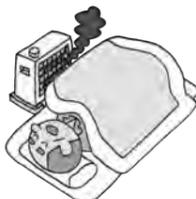
ストーブの上方や前部で洗濯物を乾かす

ストーブの上方で洗濯物を乾かしていた際、洗濯物が落下してストーブに接触し火災になる。



ストーブをつけたまま就寝する

ストーブをつけたまま寝てしまい、寝返りを打った際に布団がストーブと接触し火災となる。



電源を入れたまま給油を行う

ストーブを使用中の状態のまま、灯油タンクを取り出し給油後タンクを戻す際に、灯油がこぼれ、引火し火災となる。



大会結果

多可町剣道大会

- 【小学1・2年生の部】
優勝 光石乙葉 準優勝 吉位尚将
- 【小学3・4年生の部】
優勝 吉位承大良 準優勝 高瀬遼太郎
第3位 橋本知怜・光石綾音
- 【小学5・6年生の部】
優勝 橋本和芳 準優勝 三田井奏琥
第3位 白坂月菜・高瀬真奈
- 【中学1年生男子の部】
優勝 橋本龍季 準優勝 柿本太陽
- 【中学1年生女子の部】
優勝 丸岡心晴 準優勝 原田笑凧
第3位 永井心希・吉水未来
- 【中学2・3年生男子の部】
優勝 三田井洸琥 準優勝 白坂諒月
第3位 松井亜蓮・蓬萊秀海
- 【一般の部】
優勝 山本蒼太 準優勝 山本 快
第3位 石橋 洸・赤松裕太

スポーツ やらうよ!

多可町体育協会
Instagram



■問合せ 生涯学習課 ☎(32)5122

体育協会主催イベント

ご来光登山

とき 1月1日(元旦) 午前5時30分集合
ところ 浅香山
集合 アスパルロビー
※悪天候や路面凍結の場合は中止とします。

スキー・スノーボード教室

とき 2月4日(日)
ところ ハチ高原スキー場
申込期間 1月4日(木)~14日(日)
申込場所 生涯学習課(アスパル内)

第2回リレーマラソン大会

とき 2月11日(日)
ところ 加美中学校周辺
対象 多可町在住、在学、在勤の方

地域共生とご近所さん

ご近所で気になることはありませんか。認知症、ひとり暮らし、高齢者のみ世帯、生活困窮、8050問題、けが、病気、障がい、ひきこもり、ごみ屋敷などなどです。

- 「香料は 辞退しますと 訃報続く」
- 「家族葬 故人の遺志とは 言うけれど」
- 「ご近所さん 後から知った 家族葬」
- 「今や ピンポンで始まる とたりぐみ」

玄関チャイムでご近所の情景が変わりました。さらにコロナ禍によってつながりは弱ったまま。その代表例が葬儀です。コークゼミのグループワークでもこの件が話題になります。ご近所が集まることが少なくなり、コロナ禍が収束してもなかなか元に戻れないでいます。

11月のコークゼミでは、「ご近所づきあい」についての川柳を作成しました。即興で「五・七・五」の言葉遊びです。全部で200句以上が寄せられ、冊子にまとめる予定です。

- 「救急車 困ってないかな 行ってみよ」
- 「救急車 近づく音に 時間止まる」
- 「救急搬送 帰りの車 まかしとき」。

あったか Vol.17 は〜と通信

■問合せ 総務課 ☎(32)2382
(地域共生社会づくり推進担当)

「救急車がご近所に停まるとどうする?」はグループワークでの問いかけです。行ってよいものかと躊躇するご近所さん、それに対して救急車を呼んだ経験のある人は、不安いっぱいの時だけにご近所さんに来てもらえば心強いと。救急車に同乗すると帰りの交通手段に困るのを見越して、「迎えに行くから」との一言、どれだけ嬉しかったかも。

「寸劇団コークゼミ」の第2作は、救急車とご近所さんがテーマ。台本もでき3月の修了式で発表します。





要申込
託児あり

防災講演会
「楽しく学んでやってみよう
身近な防災・減災」

と き：1月26日(金)

午前10時20分～11時30分

ところ：ベルディーホール会議室

講師：中村伸一郎さん

防災と減災を学び備える

「みんなで減災し隊！」代表

※多可町生涯大学「多可学園」の皆さんと一緒に
に防災・減災について学びましょう。



「おもちゃの交換会」開催!

と き 1月21日(日)

午前10時30分～11時30分

ところ 子育てふれあいセンター
おうちで使わなくなったおもちゃ
をゆずりあいっこしましょう!

提供するだけ
もらうだけOK!



ベルディーホール

ベルディーホール ☎(32) 1300 FAX(32) 4060



チケット好評発売中

多可町播州歌舞伎クラブ新春公演
『玉藻前旭袂三の切り～道春館の段～』

と き 1月14日(日)午後1時30分～

料金 一般 1,000円 高校生以下 500円
(全席自由/当日200円増)

出演 多可町播州歌舞伎クラブ、豊澤賀祝(三味線)

世界対がんデー・
国際小児がんデー啓発企画
堀内まさみトークショー

と き 2月4日(日)午前11時～

ところ ベルディーホール 会議室

料金 500円(全席自由)

ロビーにてチャリティーマルシェ同日開催!



こんなこと
しています♪

おでかけひろば

「そこに行けば、誰かがいる」
そんな安心して遊べる場です。
気軽に遊びに来てくださいね。

6月は中児童館へ



12月はみなみ児童館へ



どちらの児童館も、職員さん
がおられるので、安心して
遊ぶことができます♪おも
ちゃも充実しています。遊び
場のひとつとしてぜひ利用し
てみてくださいね!

次回のおでかけひろば

と き 1月10日(水)

ところ 多可町図書館

「マタニティひろば」のご案内

と き：1月23日(火)

午前10時～11時30分

ところ：子育てふれあいセンター



児童館
だより

中児童館 ☎/FAX(32) 4328

みなみ児童館 ☎/FAX(35) 1420



わくわく体験教室～親子で参加!～

『たのしいマジックショーと
おいしい棒やきパンをつくろう!!』

と き 1月20日(土)

午後1時15分(受付)～4時

ところ みなみ児童館

対象 幼児、小学生とその家族(定員なし)

※就学前のお子さんは保護者同伴

※小学生は1人でも参加可能

参加費 ひとり100円

持ち物 手ふきタオル、水筒、軍手など

※詳しくは別配布の申込書付チラシをご覧ください。

申し込みはWEBでも受付中!

イベントの申し込みはWEB

または電話で受け付けています。



たかテレビ 1月 テレビガイド

たかテレビ局 ☎(35) 1001



1日	月	新春特番
2日	火	あつたかニュース総集編【7月・8月】
3日	水	あつたかニュース総集編【9月10月】
4日	木	あつたかニュース総集編【11月・12月】
5日	金	年末特番(再)
6日	土	あつたかニュース
8日	月	新春特番(再)
9日	火	あつたかニュース総集編【7月・8月】(再)
10日	水	あつたかニュース総集編【9月10月】(再)
11日	木	あつたかニュース総集編【11月・12月】(再)
13日	土	あつたかニュース
15日	月	八千代小学校運動会/杉原谷小学校運動会(再)
16日	火	あつたかインフォ
18日	木	まちづくりプラザ第2回ワークショップ
20日	土	あつたかニュース
22日	月	多可高校体育大会(再)
23日	火	多可町芸能祭
25日	木	朗読の部屋・多可赤十字病院チャンネル /多可町民の集い
27日	土	あつたかニュース
29日	月	八千代中学校体育祭(再)
30日	火	多可町こども芸能祭

☎(32) 0685

FAX(30) 2730

1月のイベント

日	時間	内容	参加費など
6日(土)	9:30~	まがたまをカラーリングでゴージャスに! カ・ラ・フルまがたまネックレス	参加費:500円
	13:30~	腕に輝くマジカルストーン☆ まがたまプレスレット	参加費:300円
7日(日)	9:30~	まがたまと鹿角の MAGICAL Powerキーホルダー	参加費:400円
	13:30~	パワーストーンのキーホルダー まがたまキーホルダー	参加費:350円
8日(月・祝) 成人の日	9:30~	マジカルストーン☆ まがたまネックレス	参加費:300円
	13:30~	時は金なり!! 杉原紙の掛け時計	参加費:400円
13日(土)	9:30~	杉原紙で雪だるまをつくろう♪ 雪だるまのランプシェード	参加費:600円
	13:30~	多可の伝統工芸 杉原紙でつくる 和紙のランプシェード	参加費:600円
14日(日)	9:30~	鬼はア~そと!福はア~うち!! はりのこの鬼面①	参加費:500円 ②色付け:1月28日(日)午前
	11:00集合	多可町の歴史を体感 東山古墳群めぐり	無料 多可ふれあいボランティアガイド
	13:30~	杉原紙と楮で飾る 写真フレーム	参加費:200円
20日(土)	9:30~	鬼はア~そと!福はア~うち!! はりのこの鬼面①	参加費:500円 ②色付け:1月28日(日)午前
	13:30~	杉原紙と楮のコラボ こうぞのリース(節分バージョン)	参加費:300円
21日(日)	9:30~	お香で始めるリラクゼーション 素焼きの香炉(お香付き)	参加費:500円 焼き上がり:2月24日(土)
	13:30~	素焼きのミニにはわづくり 踊る!!闘う!!笑う?? ミニチュアにはわワールド	参加費:400円 焼き上がり:2月24日(土)
27日(土)	9:30~	灯りをつけましょ ぼんぼりにイ~ 素焼きのひな人形①	参加費:400円 ②色付け:2月24日(土)午前
	13:30~	合掌中?!お昼寝中?!パンザイ?! 素焼きのミニ地蔵①	参加費:400円 ②色付け:2月24日(土)午前
28日(日)	13:30~	多可の伝統工芸 杉原紙に書く 写経体験と製本①	参加費:500円 中学生以上対象 ②製本:2月4日(日)午後



今月の おすすめ本

多可町図書館 ☎(32)5170

月のうらがわ



麻宮好 著 / 祥伝社

父と弟の3人、長屋で暮らすお綾は、隣に越してきた写本を生業とする侍、坂崎の手伝いをする。そこで、「月の裏側に行けば失った大事な人に出会える」という、書きかけの物語を目にします。母を亡くしているお綾も月の裏側に思いを馳せるのですが…。

おはなし会(おはなしの部屋)

1月13日(土)・27日(土)午前10時30分～ 対象：3歳以上

シニアの手間なし 栄養ごはん



米山久美子 著 / 主婦の友社

70代からの健康を守るポイントは、「低栄養にならない食事」や「たんぱく質は毎日とる」ことなどを心がけることだそうです。ここでは、冷凍食品やカット野菜などの便利食品も利用しながら手間をかけずに作れる簡単なレシピがたくさん紹介されています。

要予約

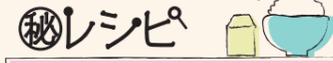
『かるた会』 参加者募集!

とき 1月13日(土)
ところ 多可町図書館
■百人一首 午前10時～
(対象) 小学4～6年生
■いろはかるた
(おはなし会終了後、午前11時頃～)
(対象) 小学3年生以下

申込締切
1.11(木)



おいしい給食



今月のメニュー『いかのかりん揚げ』

学校給食センター ☎(30)2101

材料(4人分)

いか(短冊)	200g
かたくり粉	大さじ1と1/2
しょうが	1片
砂糖	大さじ2
★こいくちしょうゆ	小さじ2
水	大さじ1
揚げ油	適量



いかのかりん揚げ

作り方

- ①しょうがはすりおろす。
- ②いかにかたくり粉をまぶし、180℃の油で3～4分揚げ。
- ③★を小鍋に入れ、軽く火を通す。
- ④②と③を和える。

栄養士のひとり言

給食でとても人気なかりん揚げを、家庭でもいかがですか？短冊状に切った豚肉や一口大の鶏肉を揚げて作るのもおすすめです。



多可町で 観光しよう!

多可町観光交流協会
ホームページ



多可町観光交流協会
(商工観光課内) ☎(32)4779

あなたの自慢の庭を公開しませんか？

多可オープンガーデン

庭主さん募集!

多可オープンガーデンとは

個人宅の庭や地域の皆さんが手入れされている庭を一般の皆さんに公開し、自由に巡って楽しんでいただくイベントです。



ぼくとわたしの作品展



すみれ
吉川 董さん(松井小学校3年)

わたしは式をかくときに、とめ、はらい、そりにきをつけて見本どおりにかきました。とてもいい字がかけたのでうれしかったです。



そら
伊藤 蒼空さん(八千代小学校6年)

一番使っている階段だから、がんばってかきました。八千代の文字が難しかったです。でもよく見てかいて、色ぬりもていねいにできてよかったです。



たくみ
松岡 拓生さん(杉原谷小学校2年)

ぼくが気がつけたところは、家ぞくの楽しさをひょうげんしたところです。これからもしあわせにくらいたいです。



ここあ
田中 中心愛さん(中町南小学校4年)

白と馬のところの間かくが同じになるように気をつけた所と文字の大きさが同じになるように工夫しました。とてもがんばって書きました。

11/30 もえぎカフェ
心をこめたマッサージ



「のんびり、ゆったり、おいやかに」をコンセプトに、月1回那珂ふれあい館でオープンしているもえぎカフェが、ラベンダークラブのアロマ部とコラボ。訪れた人にアロマを使用したハンドマッサージが行われました。施術を受けた人は「手だけじゃなくて全身が暖かくなった」と喜んでいました。

12/3 岩座神棚田石積みワークショップ
石を積み、地域を守る



岩座神に移住を計画している村田裕樹さん(西脇市在住)が中心となり、自宅建設地を会場に、石積みの方法を学ぶワークショップが開催されました。石積みに興味のある人たちが全国から集まり、地元の人たちも参加して、実際に石を積みながら交流しました。

12/9 鍛冶屋音楽祭
やさしい音色、響く歌声



鍛冶屋いきいきサロン主催で「鍛冶屋音楽祭」が開催され、園児から高齢者までさまざまな年代の皆さんが合唱や楽器演奏を披露しました。男声合唱団の昭和歌謡や園児達の歌とダンス、小学生の楽器演奏など楽しい音楽にあふれ、最後は会場にいる全員でジングルベルを合唱し、大団円で幕を閉じました。



12/10 多可ジュニアベースボールクラブ野球教室
藤井康雄さんから学ぶ



多可ジュニアベースボールクラブの野球教室が行われ、前阪神タイガースコーチでミスターブルーウェーブ・藤井康雄さんが講師として招かれました。これは、花屋にある「(株)ソーイング竹内」が取り組む「こども未来プロジェクト」の一環で、参加した子どもたちはもちろん、指導者も真剣な表情で藤井コーチの指導に耳を傾けていました。



11/19 第10回多可町カラオケまつり
町内ののど自慢が大集合



町内の歌好き、カラオケ好きの人たちの声から始まった多可町カラオケまつりが、今年で10回目を迎え、初めてベルディーホールの舞台で行われました。出演者らは、最高の音響、照明の中で、歌声を披露。応援団の声援や飛び入り参加などもあり、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

11/19 多可町オーガニックほのぼの朝市
オーガニックを召し上がれ



多可町有機農業推進協議会が主催する「多可町オーガニックほのぼの朝市」が安楽田のMKファームで行われ、町内の有機JAS認定農家や環境保全型農家が育てた野菜などが並びました。訪れた人たちは会話を楽しみながらゆっくりとした時間を過ごしていました。

11/22・23 鍛冶屋金刀比羅神社大祭
4年ぶり復活!地域に賑わい



「こんぴらさん」の愛称で知られる鍛冶屋金刀比羅神社大祭が4年ぶりに開催されました。宵宮、本宮ともにたくさんの人たちが足を運びました。参道には出店が並び、地域には久しぶりに賑やかな声に戻りました。

11/26 加美FCjr30周年記念
336人の教え子とともに



サッカーがしたい!という子どもたちの声で誕生した少年サッカーチーム「加美FC jr」が結成30周年を迎え、これまで336人の子どもたちを輩出しました。杉原谷小学校で行われた記念イベントには、1期生からのOBOGも駆けつけ、世代を越えた交流試合を楽しむなど、夢中でボールを追いかけてきました。

創業明治17年 地域に浸透し皆様の快適な暮らしをお手伝い致します。

ありがとうの
気持ちが伝わる 贈りもの + お返しもの
ギフト・総合衣料・生活雑貨なら
「えびすや」にお任せください!

おしゃれ生活館
EBISUYA
えびすや 多可町本店
多可町中区 R427 奥中信号前 09:00-07:00
えびすや 各貨店 0795-32-4439 0795-32-4445

広告

2月9日締切! 今なら 4,000円 相当のポイント還元



自転車ヘルメット購入応援事業でお得に購入しよう!

- ・65歳以上の高齢者
- ・子育て世代(1~18歳までの子ども全員とその父か母どちらか)
- ・学生(19~29歳までの大学生や専門学校生など)

—兵庫県— 専用コールセンター ☎0120-134-076



専用WEBサイト



▲学習会のようす



手話言語に光を!



▲ランプシェード作り



▲手話劇を演じるメンバー

キラリ☆輝く
多可人

—Vol.216—



たか手話サークル



手話は、手指の動きや表情を使って視覚的に表現する「見ることば」です。

今回は多可町で聴覚障害者の理解啓発や手話言語の普及活動をする、たか手話サークルを取材しました。

「たか手話サークルは、約30年前に発足しました。当初は会員も数人で、何年も活動ができない状態でした。でも、平成28年から開講した町の手話奉仕員養成講座をきっかけにメンバーが増え、本格的に活動が始まったんです。」

現在の会員は25人。小学生から大人まで幅広い年代が所属しています。毎週水曜日の学習会を基本に、さまざまなイベントに参加するなど、時に真面目に、時に賑やかに和気あいあいと活動しています。

9月23日の「手話言語の国際デー」には、ベルディーホールが手話普及と平和のシンボルカラーであるブルーにライトアップ。これに合わせて、メンバーが杉原紙を使用した手作りのランプシェードを制作し、噴水広場で灯りを灯しました。

また、平成29年から出演している多可町芸能祭では、手話をしながら演技をし、さらに聞こえない人と共に手話歌やダンスも取り入れた手話劇を披露しています。今年「水戸黄門」を題材に、8月から練習をかさね、本番ではメンバーのコミカルな演技や衣装で、会場に笑いを誘いました。「役を演じながら手話をするのは難しかったけど、たくさん練習をして、本番はみんな楽しくできました。お客さんの笑顔も、とても嬉しかったです。」

たか手話サークルの絆で、多可町の手話はますます広まっています。



▲社協まつりで手話体験

多可町の酒米に酔いしれる

多可町 日本酒フェスタ 2023

2.23 金・祝 10:00~15:00
ベルディーホール

多可町ゆかりの酒蔵が集まり、多可町産山田錦で醸した日本酒の試飲会を開催します。

日本酒とアテ、特産品などのグルメをお楽しみください。

多可町山田錦発祥のまち実行委員会事務局(産業振興課) ☎(32)2388

